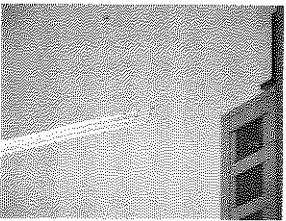


ブルーインパルス、 首都上空を舞う

編纂委員会

緊急事態宣言が解除された4日後の5月29日、青く澄みきった首都の上空を6機編成のブルーインパルスが飛行し、医療関係者に敬意と感謝を表しました。多くの医療関係者からは、「元気をもらった」などの言葉が寄せられました。東京以外の都道府県からも飛行の要望があり、防衛省は前向きに取り組んでいくとのこと。この時の飛行の様子は、ユーチューブで見ることがができます。

写真は、偕行社のビルの屋上から撮影したものです。



(撮影者 白石博司 陸自66)